

15 リットルサイズ 6mm、12mm、20mm メッシュ 組み立てガイド

SEAPA オフィシャル 15L、25L 組み立て動画

<https://youtu.be/g1EIYs67E7Q>



- 1 クリップ (4620) の T 字部分をくの字に曲げながら、バスケット胴体部 (チューブ) の開いたスペースに外側からはめ込む。クリップのヘッド部分を上に引っ張り、T 字部分が内側の形状にはまったことを確認する。



- 2 リテイナー（6200）は、クリップが外れることを防止します。バスケット胴体部チューブの内側から留める。マイナスドライバーを使うと簡単に装着できる。



参考動画)

https://drive.google.com/file/d/1NimOaNp_ImeXtxyoKzGrzzvjJ25_0l0Q/view?usp=sharing



3 バスケット胴体部チューブを丸めて、ボタンを重なるように留めていく。

ポイント：

- ・ バスケットを組み立てる前に、ジグを作り、バスケットを固定しながらボタンを留めるツールを準備すると効率が良い。



参考動画) https://www.youtube.com/watch?v=mW_5FNYX2IY

- ・ 冬時はプラスチックの特性上、素材が硬くなるため、温かい場所での組み立て、またはヒーターなどで軽く温めてから作業すると、よりスムーズに組み立てが行える。

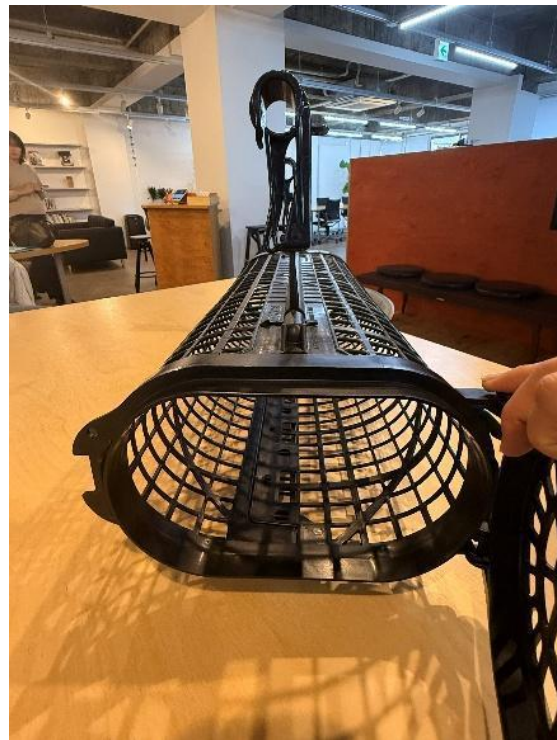
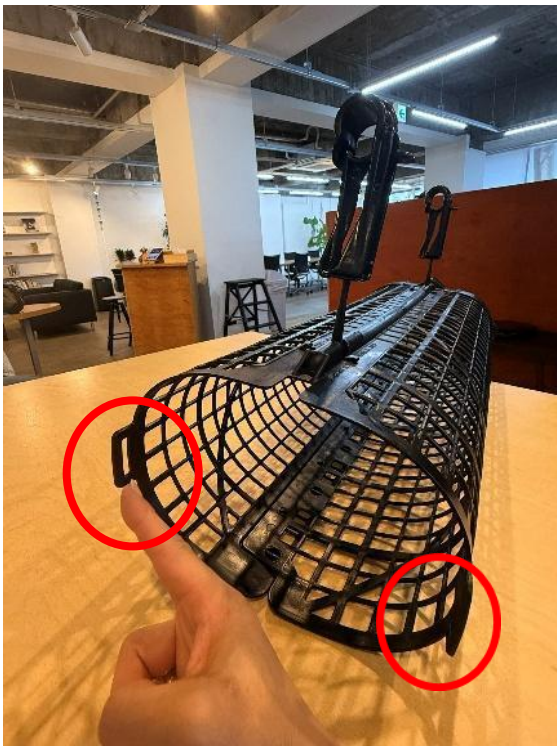
4 上記③のバスケット胴体部チューブのボタンを留めた後、下記（赤マル）の小さい粒ボタンを上下合わせて、パチンと音が鳴るまで押さえる。（バスケット胴体部チューブの裏から手を添えると良い。）



- 5 胴体部チューブに両側のキャップを装着する。突起した2つのツメ（赤マル）とキャップの溝を合わせてはめる。地面に置いて上から力を加えるとツメ部分が破損する恐れがあるため、地面から離してキャップを取り付けること。または、板などをはさみ、ツメ部分が直接地面に当たらないようにして、キャップを装着する。

ポイント：

- ・ 漁場での作業性を考慮し、ドアのあるキャップが、全てのバスケットの同じ側になるように装着するのがおすすめです。



SEAPA オフィシャル 15L、25L 組み立て動画

<https://youtu.be/g1ElyS67E7Q>

